

丹沢たかし活動報告

丹沢たかし後援会 / 市川三郷町市川大門1227
TEL/FAX 055-272-0413
tanbaya@t-tanzawa.com



新型コロナウイルスは、感染力の強い変異型の流行が増えています。山梨でも感染者数が増加傾向となっており、より注意深い生活習慣の継続が求められます。

接種が開始されたワクチンは、本町では高齢者施設での接種が行われ、5月8日からは、まずは85歳以上の方に接種されます。

出来るだけ早く、多くの方へのワクチン接種が待たれます。



我が家のボタン



東京五輪開幕まで100日を切りました。コロナ禍の収束が見られない中での開催には否定的な意見がありますが、最大限の感染予防対策を講じた上で、選手のこれまでの努力の成果を発揮し、活躍する姿を見たいと思っています。

東京五輪・パラリンピックの市川三郷町の聖火リレーは、5月26日に予定されています。

スポーツ関連では、嬉しいニュースがありました。

水泳の池江璃花子選手が、白血病を克服して東京五輪への出場権を獲得するまでの復活。ゴルフの松山英樹選手のマスターズゴルフ大会における日本人として、またアジア出身選手としても初の優勝。また、大リーグでの大谷翔平選手の2刀流での活躍も特筆すべきものがあります。

病気やけがなどの障害を乗り越え、現在の活躍に至るまでには、肉体的だけでなく、精神面の充実が語られます。また、結果だけでなく、謙虚さを感じさせる振る舞いが外国メディアで報道され、賞賛を受けています。元気を与えてくれるニュースです。

【所属委員会等】

- 総務厚生常任委員会(委員長)
- 議会広報編集特別委員会(副委員長)
- 議会運営委員会
- 議会改革特別委員会
- 町民体育館コンクリート直貼り床の調査及び検証特別委員会
- 峡南医療センター企業団議会
- 町社会福祉協議会
- 連携型県人会・市川三郷町ゆかりの会「りんどう」理事(元設立準備委員)
- 大島山外七字恩賜県有財産保護組合議会
- 市川大門恩賜県有財産保護財産区管理会

市川三郷町ゆかりの会「りんどう」(連携型県人会)

- 総会：毎年7月第1土曜日開催(今年は書面開催)
*会員数(合計194人) 令和3年4月現在
 - ・個人 町外 81 町内 88
 - ・法人 町外 3 町内 32
- 会員申込みは随時受付中(町ホームページ参照)
- 事務局 町政策推進課

■ 定例議会は、年4回(3月、6月、9月、12月) ほぼ2週間の会期で開催されます。この他に、必要により臨時会が開かれます。

令和3年3月 定例議会の概要

■会期 3月4日（木）～16日（火）の13日間

条例の制定・改正、令和2年度一般会計・特別会計補正予算、令和3年度一般会計・特別会計当初予算、「町民体育館コンクリート直貼り床の調査及び検証特別委員会」など、50議案が提出され、いずれも原案どおり可決、承認されました。

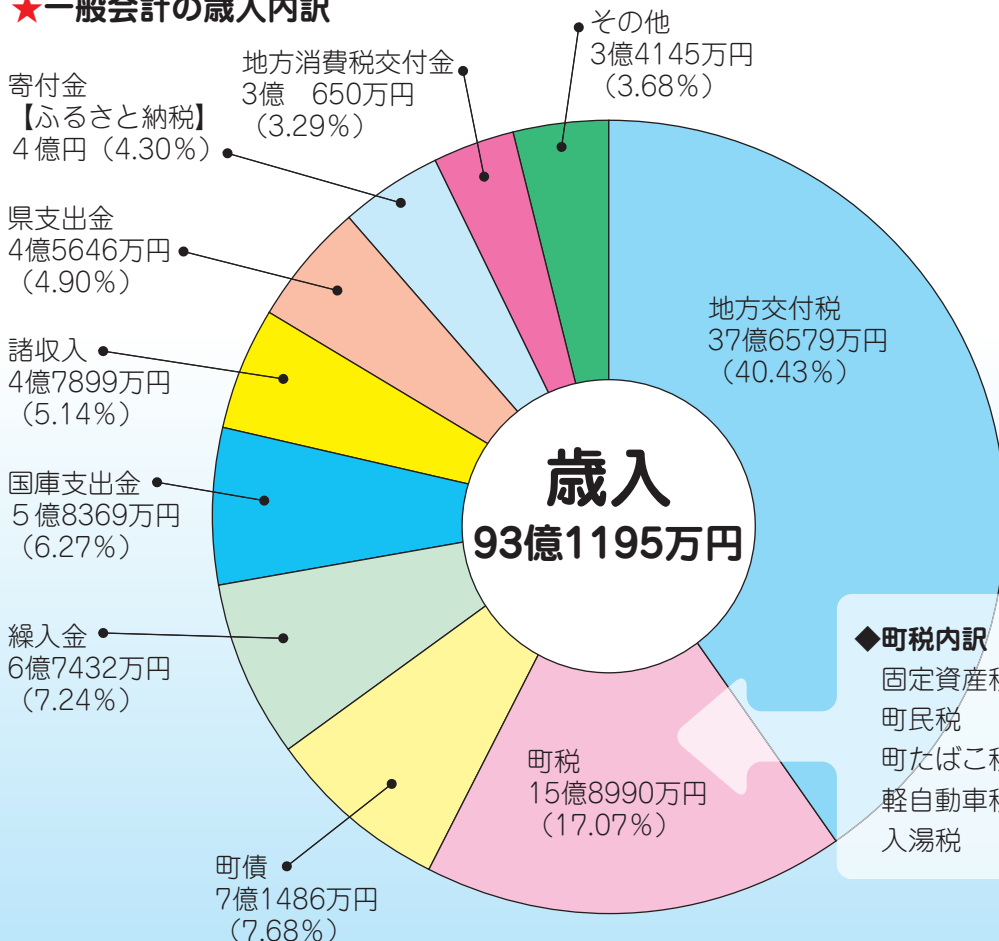
■主な議題等

金額：万円未満四捨五入

- 令和2年度一般会計補正予算 補正後 111億2623万円（当初予算は92億2208万円）
 - ・退職手当追加 + 3386万円
 - ・新型コロナワクチン接種事業費 + 1029万円
 - ・新型コロナ対策帰省学生等PCR検査等費用補助金 + 300万円
- 令和3年度当初予算

会計名	当初予算額	構成率	前年度比較		
一般会計	93億1195万円	61.50%	+ 8987万円	+ 0.97%	
特別会計	57億6331万円	38.73%	△ 1088万円	△ 0.19%	
うち	国民健康保険	17億5137万円	11.62%	△1億 7136万円	△ 18.15%
	介護保険	22億3140万円	14.80%	+ 5260万円	+ 2.41%
	公共下水道	11億 748万円	7.35%	+ 9137万円	+ 8.99%
	温泉事業	4372万円	0.29%	△ 636万円	△ 12.70%
	歌舞伎文化公園管理	2769万円	0.18%	+ 555万円	25.09%
総額	150億7525万円	100%	+ 7920万円	+ 0.53%	

★一般会計の歳入内訳



◆町税内訳【前年度比較】

固定資産税	7億5427万円	【△2079万円】
町民税	6億6744万円	【△4215万円】
町たばこ税	8213万円	【△ 187万円】
軽自動車税	5803万円	【+ 168万円】
入湯税	2804万円	【△1462万円】

◆主な新規事業（予算額）

・宮原川支流河川改修事業	8000万円
・消防車両整備事業	2856万円
・県営たん水防除事業	2210万円
・防災無線子局事業	999万円
・芦川橋西詰交差点改修事業	620万円
・大塚古墳保護整備事業	598万円
・役場本庁舎執務室証明取替事業	472万円
・歌舞伎文化公園駐車場トイレ洋式化事業	465万円
・住民票及び印鑑証明書コンビニ交付事業	350万円
・防火水槽設置事業	300万円
・ふるさと会館内トイレウォシュレット及び暖房便座改修	92万円
・かわまちづくり事業	50万円

◆主な継続事業（予算額）

・ 峡南医療センター負担金	3億 257万円
・ 一般廃棄物処理事業（負担金）	2億2426万円
・ ふるさと納税特産品贈呈事業	1億8992万円
・ 箆鼻川浦線（三珠）整備事業（令和3年度完成予定）	1億1130万円
・ つむぎの湯・いきいきセンター	7725万円
・ ニードスポーツセンター費	2574万円
・ 子育て支援医療費助成事業	6074万円
・ 一般廃棄物処理事業（委託料）	5864万円
・ 幼児・児童給食費無償化（18歳に達する3月末まで）	3613万円
・ 長寿・医療費給付金事（米寿以上月3000円）	3429万円
・ 若者定住促進住宅補助金事業（40歳以下；上限100万円）	2500万円
・ 百歳の祝い事業（在宅30万円；施設入床 10万円）	1015万円
・ プレミアム付商品券発行事業補助金	300万円

★町地方債残高の状況（当初予算ベース）

		令和3年度末見込	前年度比較	住民一人当たり
一 般 会 計		139億 8643万円	△4億 7290万円	90万 5千円
特 別 会 計	国民健康保険	1121万円	△ 265万円	1千円
	簡易水道	11億 7499万円	△ 7859万円	7万 6千円
	公共下水道	68億 6106万円	△ 3億 906万円	44万 4千円
	農業集落排水事業	2億 2489万円	△ 459万円	1万 5千円
	戸別浄化槽整備推進	2785万円	+ 895万円	2千円
	温泉事業	1447万円	△ 3518万円	1千円
計		223億 90万円	△8億 9401万円	144万 3千円
上 水 道 事 業		5億 179万円	△ 5426万円	3万 2千円
総 合 計		228億 269万円	△9億 4827万円	147万 5千円

* 令和3年1月末現在人口 15,456人

★町基金の状況

	令和3年度末見込	前年度比較	住民一人当たり
基金合計	36億 4352万円	△6億 4193万円	23万 6千円

■ 一般質問 3月議会で以下の質問を行いました。

* 詳細は市川三郷町ホームページ「議会会議録」に掲載されます。

◆ 1. 代官所跡地整備の事業者に向けた取り組み状況について

Q: 市川代官所跡地に建設された中地区公民館（寿会館）が、老朽化のため昨年取り壊された。これまでの議会質疑での代官所跡地周辺整備事業に関する町の基本的考え方は、「①代官所があったという歴史的背景を生かした周辺整備の検討を行い、事業を進めていきたい。②重要案件であり、十分な検討を行い、財政状況を勘案しつつ施設整備の時期等を決定していく」としている。

現在の検討状況は。

A: 歴史的背景を生かした周辺整備として、手順等多方面からの十分な検討による準備が求められる。

まずは、事業への理解を得るための環境作りとして、町の歴史への理解を深めるための冊子作成等による情報発信に努めていく。

Q: 具体化に向け、どの様な取組みを行っているか。

A: 昨年7月、歴史資料館や代官所跡地施設に関する事項等について市川高校生へのアンケートを実施した。また、役場若手職員による企画素案の策定や民間ノウハウ導入に関する協議などを行っている。

Q: 代官所跡地整備の施設に対して期待する機能は以下である。

- ① 代官所があった場所という歴史的意味合いを生かした機能
- ② 町にある歴史的資産を維持・管理していく「歴史資料館」としての機能
- ③ 地場産業の製品を購入できる場所
- ④ 観光拠点としての機能
- ⑤ 集まる場所

町当局の慎重な取組みは理解するが、近隣の方々の生活設計にも影響する事項でもあり、可能な範囲でできるだけ早く事業化への道筋を明確化して欲しい。

A: 事業のコンセプトの明確化や財源措置などについて、チーム作りにより検証していき、時期等についてできるだけ早く示せる様取組む。



◆ 2. 町ホームページでの民間グループの活動情報等の発信について

Q: 町では多くの民間グループが活動しているが、イベント開催や会員募集などについては、ポスター掲示や町回覧によるチラシ配布などが主となっており、周知に苦心している。町ホームページを活用しての方法を構築出来ないか。

A: 町ホームページには現在年間120万回を超えるアクセスがある。民間グループに関する情報発信は、町民への有益な情報の発信とともにグループの活性化のためにも重要であると認識している。

今後も多くの閲覧があるためにも、より分かり易い表示となる様工夫し、掲載する団体の範囲、情報の内容、情報の種類、情報の受取手続きなどについて検討していく。